



一人ひとりが尊重される社会をめざす —南丹市男女共同参画フォーラム 「キラリなんたん!」

二月二十五日、南丹市日吉町生涯学習センターで男女共同参画フォーラム「キラリなんたん!」を開催し、市内からおよそ百五十人が参加しました。



▲なんたん女性のネットワーク仕掛人会議の皆さん



▲「京都八木よさこい」のステージ

フォーラムでは最初に、八木町の「京都八木よさこい」の皆さんによる勇壮なよさこい踊りが披露された後、今回のフォーラムを企画され、男女共同参画社会を目指し南丹市の女性のネットワークづくりを進められている「仕掛人会議」の皆さんから、「みんな

で力を合わせて男女共同参画の南丹市を築きましょう」とメッセージが発表されました。また、夫婦・家族問題カウンセラーの岡野あつこ氏が「男女共同参画社会にむけて、自分らしく生きるために」と題し、夫婦が互いを理解し合えるための会話やスキニングのコツなどを話され、訪れた市民らは熱心に聞き入っていました。



◀岡野あつこ氏による講演

「男女それぞれを尊重
しあえる社会をめざして」



なんたん女性のネットワーク
仕掛人会議代表
野々口 きぬるさん

誰もが住みよいくと感じ、一人ひとりが尊重され、誰にでも社会参加の機会が均等に与えられる南丹市を「なんたん女性のネットワーク仕掛人会議」では目指しています。これまでの地域のまちづくりの中で、女性たちもさまざまな活動を行ってきました。そのことに自信と誇りを持ち、男も女もお互いを理解し、助け合いながら、地域社会の中の「ひとり」としての自覚や責任を持つことが必要だと思っています。

今後、「仕掛人会議」では市民の皆さまの一人でも多くの人に理解を求めていく取り組みを進めていきます。皆さまも、身近な問題として家庭の中や地域の中でもっとお互いに理解し合い、それぞれの能力や個性が発揮できる南丹市を目指しましょう。